



発行・編集／社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 2021年6月発行

〒732-0822 広島市南区松原町5番1号(BIG FRONT ひろしま 6階 広島市総合福祉センター内)  
TEL 082-264-6408 FAX 082-264-6416 (ボランティア情報センター直通)  
URL: <https://shakyo-hiroshima.jp/> E-mail: [voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp](mailto:voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp)広島市社会福祉協議会の取組等については、  
フェイスブックでもご覧いただけます。URL: <https://www.facebook.com/hiroshimashishakyo>

## コロナ禍でも取り組める！ポイントを活用した企業の社会貢献活動！！

### 広島ガス株式会社

ポイント交換メニューに  
赤い羽根共同募金への「寄付」を新設



社会貢献活動の推進を図っておられる広島ガス株式会社（以下「広島ガス」という。）へ、コロナ禍でも取り組める社会貢献活動として、赤い羽根共同募金への寄付について相談したところ、広島ガスWeb会員サイト「MY HIROSHIMA GAS」（以下「マイ広島ガス」という。）の「広島ポイントサービス」からの寄付であれば可能とお話があり、交換対象商品に「寄付・義援金」を新設していただきました（令和3年3月22日より運用開始）。

### マイ広島ガスから「赤い羽根共同募金」への寄付のしくみ

- 寄付をするためには、マイ広島ガスへの登録が必要です。
- 広島ポイントを1ポイント1円から寄付できます。
- お預かりしたポイントは、個人名ではなく、「マイ広島ガス 会員有志」からの寄付として取りまとめ、毎年4月と10月に広島市共同募金委員会を通じて寄付いたします。
- お寄せいただいたご寄付は、広島県内での地域活動や児童・高齢者・障がい者等を支援するさまざまな福祉活動、災害時支援等に役立てられます。

※マイ広島ガスは、家庭用として広島ガスの都市ガスをご使用されている方が対象です。

マイ広島ガスへの登録方法等の詳細については、下記QRコードもしくはURLからご確認ください



MY HIROSHIMA GAS

URL: <https://www.hiroshima-gas.co.jp/members/>



### 気軽に参加できる社会貢献活動

「ポイント交換による寄付」には次のようなメリットがあり、地域の方々にはコロナ禍においても気軽に社会貢献活動に参加できます。

- ① 現金のやり取りなく、ポイントで寄付ができる
- ② 1ポイントから寄付できる
- ③ パソコンやスマートフォンでいつでも寄付できる



コロナ禍で先行きの見えない状況が続いていますが、工夫を凝らしながら地域社会の発展等に繋がるさまざまな取組を実施されている企業・団体がたくさんあります。広島市社会福祉協議会では、これからも企業の社会貢献活動を応援していきます。

また、これから社会貢献活動を始めたい、福祉をテーマにした社員研修を実施したい等のご要望がありましたら、お気軽に本会ボランティア情報センターにご相談ください。



## 『ひと』と『ひと』の関係を『つながり』から『信頼と絆』に ～「びしゃもん台絆くらぶ」が取り組む住民主体型生活支援訪問サービス～



「びしゃもん台絆くらぶ」（以下、「絆くらぶ」）は、平成31年1月から広島市協同労働モデル事業に参画し、外出時の付添い支援など、地域内の困りごとを支援する活動に取り組んでいます。令和2年10月からは、住民主体型生活支援訪問サービスも開始し、地域包括支援センター（以下、「地域包括C」）と連携しながら、介護保険制度の要支援に該当する方等へ寄り添った支援を行っています。

主な支援内容としては、網戸の修理や庭木の伐採などがありますが、中でも外出時の付添い支援（車での送迎含む）は、多くの依頼があり、月に10回以上の活動があります。毎月、地域包括Cや区社協と支援調整会議を行い、三者で支援内容の検討や情報共有等を行っています。



▲付き添い支援時の様子

「絆くらぶ」の横田さんは「自分たちの地域の困りごとは自分たちで何とかする。とてもやりがいを感じます。支援の際は、利用者の方との会話によるコミュニケーションを大事にしています。地域包括C・区社協と連携しながら実施するこの事業は、利用者の安心はもちろん、支援する側の安心にもつながっています。この支援をきっかけに、地域のつながりをさらに高め、安心して暮らせるまちななれば。」と思いを語られました。

また、安佐・安佐南地域包括支援センターの朝日センター長は「いろいろな困りごとに対応してくださっているのでもって心強い。住みよいまちづくりのために、今後もしっかりと連携していきたい。」と話されています。



▲絆くらぶ・地域包括C・区社協の三者で行う支援調整会議の様子

この住民主体型生活支援訪問サービスは、現在30団体が実施しています。本事業では、運営にかかる費用の一部を補助金で支援するだけでなく、たすけあい活動を広めていくための広報活動や他団体との交流、勉強会等も各区の生活支援コーディネーターと一緒に考えさせていただきます。

事業に関して、気になることがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

◆この記事に関する問い合わせ先◆【地域福祉推進課 地域福祉係】TEL：082-264-6403 FAX：082-264-6413

## 令和3年度 地区社協役員等実践講座を開催しました！

令和3年4月13日（火）、地区社協の広報担当者等を対象に講座を開催し、70名の参加がありました。

今年度は広報活動に焦点をあて、コロナ禍や災害時においても重要視されているSNSやオンラインの活用方法を学ぶことを目的として開催しました。

戸坂学区社協（東区）の秋本会長及び栗栖副会長から、広島市が運営支援を行う地域ポータルサイト「こむねっとひろしま」やSNSの活用事例について紹介があった後、A. CITY自治会（安佐南区）の若本副会長から、自治会活動におけるSNSの活用事例について紹介いただきました。

講座の後半には、SNS地域活用アドバイザーの笹川様から、「楽しく愉快的なSNS広報」と題して、地域活動にお

けるSNSやオンラインの必要性及び有効な活用方法について紹介いただきました。

講座を受講された方からは、「ホームページ開設の必要性を感じた。」「分からない言葉が多かったが、これではいけないと感じた。勉強していきたい。」等の感想がありました。

今回の講座をきっかけにして、地域の実情に応じたSNSやオンラインの活用につなげていただきたいと思います。



◆この記事に関する問い合わせ先◆【地域福祉推進課 地域福祉係】TEL：082-264-6403 FAX：082-264-6413



# コロナ禍でも今からできる収集ボランティア

市社協HPからダウンロードできますよ!!



コロナ禍でも気軽にできるボランティア活動として、「収集ボランティア」を紹介しします。使用済み切手、書き損じハガキなどご家庭や職場にあるものを集めて収集団体に送り、収集団体が換金して海外の保健医療活動の援助や国内外のさまざまな福祉活動のために役立てられています。

収集を始める前に活動が無駄にならないよう収集団体の活動目的・換金方法・活動内容などの情報の把握が大切です。事前に収集団体に問合せ確認できるように収集活動の参考になればと「収集ボランティアハンドブック」を作成しました。「私にもできるかも」と思ったら、そのタイミングがボランティア活動の始めどきです。お気軽にご活用ください。



この記事に関する問い合わせ先 ▶ ボランティア情報センター  
TEL : 082-264-6408 FAX : 082-264-6416

## 赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。

### 皆さまからの募金が、「地域の福祉」を支えています!!

令和2年度に皆さまからお寄せいただいた募金は、新型コロナウイルス感染拡大の影響下にもかかわらず、74,851,055円のご協力をいただきました。

これも、町内会・自治会の役員の方々をはじめ、市民の皆さまの深いご理解とご支援によるものと心よりお礼申し上げます。

皆さまからのご寄付により、お住いの地域の身近な福祉活動や、多様な福祉課題に取り組むボランティア活動に、また毎年一定額が「災害準備金」として積み立てられ、各地

で発生している大規模災害等の支援活動に活用され、様々な活動が展開されています。

また、災害義援金の受付も取り扱っており、令和2年度は2,778,797円もの温かい義援金が寄せられ、被災地の共同募金会を通じて、被災者支援に活用されています。

皆さまのご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも赤い羽根共同募金へのご支援とご協力を、お願い申し上げます。



### まごころ銀行へのご協力ありがとうございました。

本会まごころ銀行に、次の皆さまからあたたかにご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。  
【令和3年1月1日～3月31日(順不同)】

- 一般寄附預託者  
宗教法人 真如苑 様
- 物品預託者  
【食品】株式会社 パンナ 様
- ★ 令和2年度にまごころ銀行にご寄附いただいた方々  
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)  
現金預託 14件 2,270,762円  
物品預託 14件 よしもと LIVEオンラインチケット・車いす・AED・食品・生活用品等

皆さまからお寄せいただいた浄財は、高齢者・児童・障害者の福祉など明るい地域社会を築くために活用させていただきます。

◆この記事に関する問い合わせ先◆  
【総務課庶務係】  
TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437



問い合わせ先 広島市共同募金委員会  
TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437  
〒732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま6階 広島市総合福祉センター内

## 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会賛助会員へのご協力ありがとうございました

次の方々からお申し込みいただきました。【令和3年2月6日～令和3年3月31日(順不同)】※下記の個人氏名及び法人名称掲載は、ご了解をいただいた方のみ掲載させていただきます。

個人 藏田 健博 様、川本 敏磨 様、土師 正伸 様  
梶江 博史 様、堂免 直樹 様、宮奥 紀恵 様  
神田 尚 様

法人 (一社) 社労士成年後見センター広島 様

### 令和2年度の賛助会員に加入していただいた方々

【令和2年4月1日～令和3年3月31日】			
個人:	1,175名	2,252口	2,252,000円
法人:	107法人	167口	1,670,000円
法人(施設):	33法人	65口	650,000円
(生活困窮者生活再建サポート事業)			

合計 4,572,000円

### 令和3年度 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会賛助会員を募集しています

本会の活動に賛同いただき、「賛助会員」としてあなた(貴社、団体、個人)も地域活動に参加してみませんか。納めていただいた賛助会員は、身近な地域で福祉のまちづくりを進める地区(学区)社会福祉協議会の活動等で使わせていただきます。

### 賛助会費

法人 1口 10,000円 個人 1口 1,000円

※口数は何口でも結構です。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「寄附金控除」「住民税税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができません。

### ◆この記事に関する問い合わせ先◆

【総務課 庶務係】 TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437



令和3年度 広島市社会福祉協議会 事業計画(重点事業)

1. 福祉のまちづくりを進める活動を推進します

- ① 小地域福祉活動の活性化
- ② 子どもの育ちの支援
- ③ 福祉教育の推進
- ④ 社会福祉法人と連携した地域貢献の推進

2. 多様な市民活動を応援します

- ① 多様なつながり、プラットフォーム、ネットワークづくりの推進
- ② ボランティア活動の推進
- ③ 災害ボランティア活動への参加意識の醸成と体制整備
- ④ 福祉情報の発信
- ⑤ シニア層に対する総合支援機能の拡充
- ⑥ 先駆的・開発的取組の把握と活動支援
- ⑦ 当事者の社会参加の促進
- ⑧ 広島市総合福祉センターの利用促進

3. 一人ひとりの暮らしを受け止め、つなぎ、ささえます

- ① 身近で包括的な相談支援体制づくり
- ② 課題解決のための社会資源の拡充と地域づくり

4. 社協の組織・財政の充実強化を図ります

- ① 組織の強化
- ② 自主財源の確保
- ③ 社会経済情勢の変化に合わせた事業の見直し

この記事に関する問い合わせ先▶総務課庶務係  
TEL : 082-264-6400 FAX : 082-264-6437

令和3年度予算の概要

単位：千円

収 入	会費収入	9,000
	寄附金収入	4,750
	市補助金収入	799,006
	助成金収入(共同募金除く)	1,000
	共同募金配分金収入	41,210
	受託金収入	513,748
	事業収入	8,168
	受取利息配当金収入	2,776
	その他の収入等	164,780
	前期末支払資金残高(繰越金)	58,385
		計 1,602,823
支 出	法人運営等	269,097
	まごころ銀行	17,818
	福祉大会・広報	3,325
	福祉のまちづくり支援	57,312
	区社協育成	345,413
	広島市シニア応援センター事業	19,139
	生活再建サポート事業	3,060
	ボランティア活動支援	44,741
	災害被災者援助事業	2,553
	日常生活自立支援事業	103,622
	成年後見事業	20,218
	受託事業	431,219
	会館等管理事業	54,100
	基金運営	175,158
貸付事務	46,784	
ちびっこ広場整備事業	6,616	
シニア大学	2,648	
		計 1,602,823

この記事に関する問い合わせ先▶総務課経理係  
TEL : 082-264-6400 FAX : 082-264-6437

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人  
加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険 検索

商品パンフレットは  
コチラ  
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事  
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。